(一社)仮設工業会 単品承認品

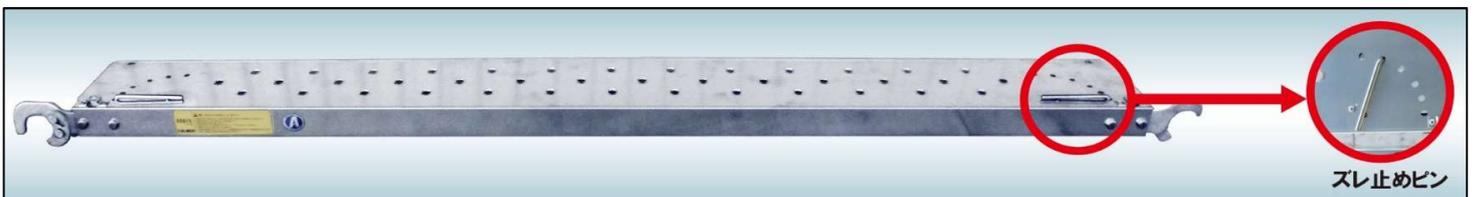
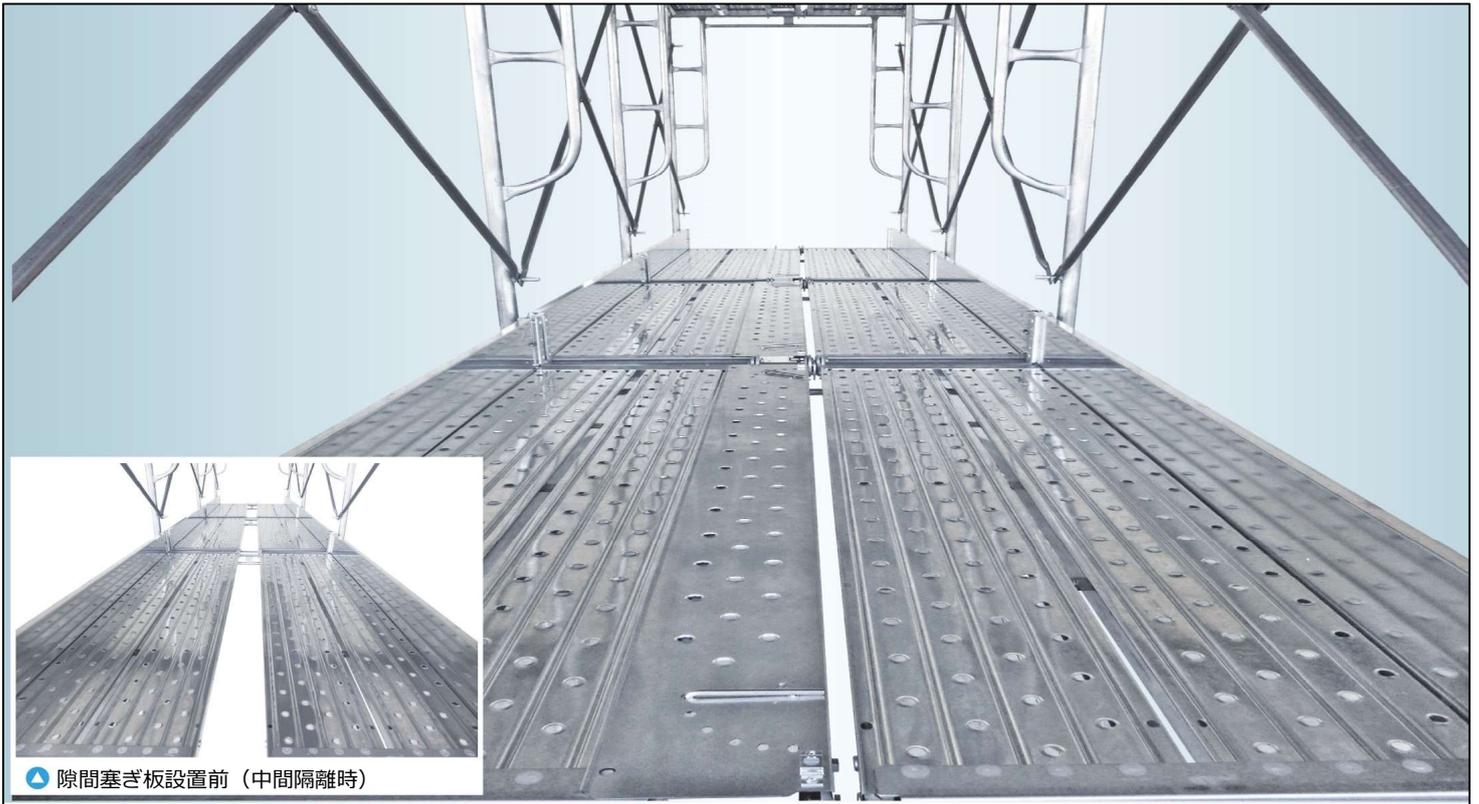
隙間塞ぎ板

隙間塞ぎ板

TKSシリーズ

ver.1.3

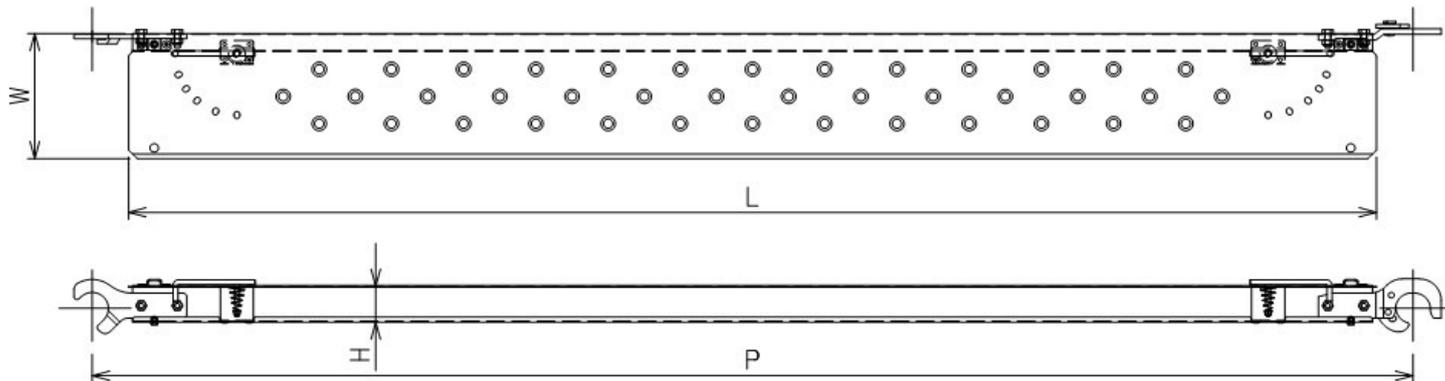
- 広くて隙間の少ない作業床で、安全な作業スペースを確保
- 建地と床付き布枠の間や、2枚の床付き布枠の間等、2パターンでの設置が可能

隙間塞ぎ板設置前（中間隔離時）

・設置手順

①隙間塞ぎ板のフックを横架材に掛け、塞ぎ板を床付き布枠に乗せる

②ズレ止めピンを引き上げ、回転させてピン固定穴に差し込む

※ズレ止めピンは、隙間塞ぎ板を乗せる床付き布枠に最も近い位置の穴に差し込むこと

・寸法図

・仕様

インチサイズ						メーターサイズ					
品番	適用スパン(mm)	寸法(mm)	幅(mm)	高さ(mm)	質量	品番	適用スパン(mm)	寸法(mm)	幅(mm)	高さ(mm)	質量
	P	L	W	H	(kg)		P	L	W	H	(kg)
TKS18A	1,829	1,728	175	50	5.0	TKSM18A	1,800	1,699	175	50	4.9
TKS15A	1,524	1,423			4.3	TKSM15A	1,500	1,399			4.2
TKS12A	1,219	1,118			3.5	TKSM12A	1,200	1,099			3.4
TKS9A	914	813			2.8	TKSM9A	900	799			2.7
TKS6A	610	509			2.1	TKSM6A	600	499			2.0

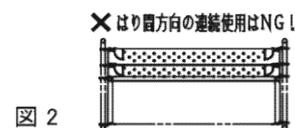
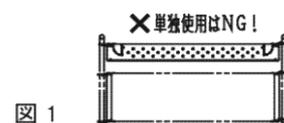
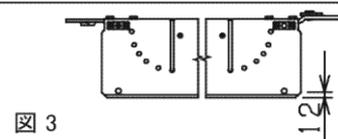
表面処理	先めっき
材質	鋼
フック対応径	φ42.7

・使用基準

各種足場において、隙間塞ぎ板を使用する場合は、労働安全衛生規則等に定める足場に関する規定によるほか、次によるものとする。

①隙間塞ぎ板を使用する枠組足場、または、くさび緊結式足場のはり間方向に、床付き布枠をできる限り幅いっぱいに敷き並べること。
②隙間塞ぎ板は床付き布枠に乗せて使用するものとし、単独で使用しないこと。(図1)
③隙間塞ぎ板を足場のはり間方向に連続して使用しないこと。(図2)
④隙間塞ぎ板の床付き布枠からの脱落を防止するため、床付き布枠及び隙間塞ぎ板が容易にズレしない処置を施すこと。
⑤隙間塞ぎ板と床付き布枠の重なりは常に10mm以上確保すること。(図3)
⑥隙間塞ぎ板の積載荷重は100kgf以下とする。ただし1スパン間の積載荷重は敷き並べた床付き布枠の許容積載荷重の合計を超えてはならない。

図 1
図 2

図 3

※表面・裏面がありますので正しく取り付けてください

アルインコ株式会社 建設機材事業部
https://www.alinco.co.jp/
札幌支店 TEL: 011-222-8810 E-mail: k-sapporo@alinco.co.jp
仙台支店 TEL: 022-221-8210 E-mail: k-sendai@alinco.co.jp
東京支店 TEL: 03-3278-5870 E-mail: k-tokyo@alinco.co.jp
名古屋支店 TEL: 052-232-2103 E-mail: k-nagoya@alinco.co.jp
大阪支店 TEL: 06-7636-2310 E-mail: k-osaka@alinco.co.jp
広島支店 TEL: 082-506-4550 E-mail: k-hiroshima@alinco.co.jp
福岡支店 TEL: 092-652-3388 E-mail: k-fukuoka@alinco.co.jp

■製品の仕様及び外観は、改良の為予告無く変更する事があります。